

有田地域における全診療所、介護・福祉施設、病院 すべての職員を対象として研修会を開催

～地域における感染予防対策の質向上を目指して～

有田市立病院 感染制御室
感染管理認定看護師 吉田 俊晴

2018年4月に湯浅保健所を含め、有田地域における6病院が感染対策のネットワークを構築した。初年度は、地域における感染対策の質向上を課題として、地域の医療機関で勤務する職員を対象として、ネットワーク会が主催となり**呼吸器感染症**の研修会を開催した。地域においては、**患者を中心として**、施設や診療所、病院があり、罹患した疾患によって必要なときに利用する。よって、感染対策は**地域全体で同じレベルを目指して**取り組んでいく必要がある。今回、地域における約200近い診療所や施設に案内をして、できるだけ多くの方が集まれるように取り組んだ。研修会は適切な感染対策の啓発だけでなく、集まりを通して相談しやすい環境づくりの意図もこめて企画した。



研修会の様子



質問の様子

予算が全くない中で、ネットワークメンバーがそれぞれ講師や司会、座長、受付など担当し研修会を開催した。研修会は、約50名の参加者が集まり、熱心に受講されていた。また、日常からの介護ケアや医療処置時における感染対策に関する疑問なども積極的に質問されていた。

地域におけるこのような活動はまだ始まったばかりである。研修会で適切な対策をただ啓発するだけでは、なかなか遵守に至らず質向上にはつながらない。このような多職種の顔合わせから人間関係を構築し、意見交換しやすい場を作ること、こういう地道な活動が臨床現場で生じている問題を明確にし、その問題の改善から質向上へとつながるのである。